

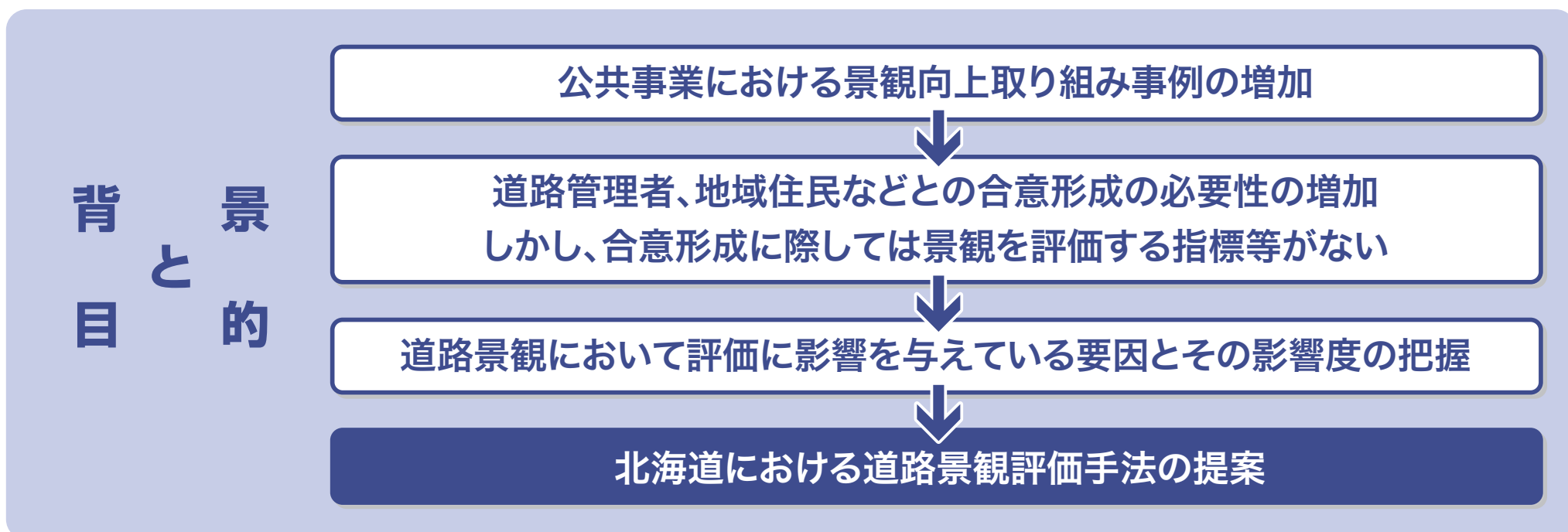


北海道における 道路景観の印象評価と魅力に 影響を与える要因

寒 地土木研究所 地域景観ユニットでは、北海道の道路景観に影響を与えている要因を把握し、それを基に北海道における道路景観の評価手法の提案を目指しています。

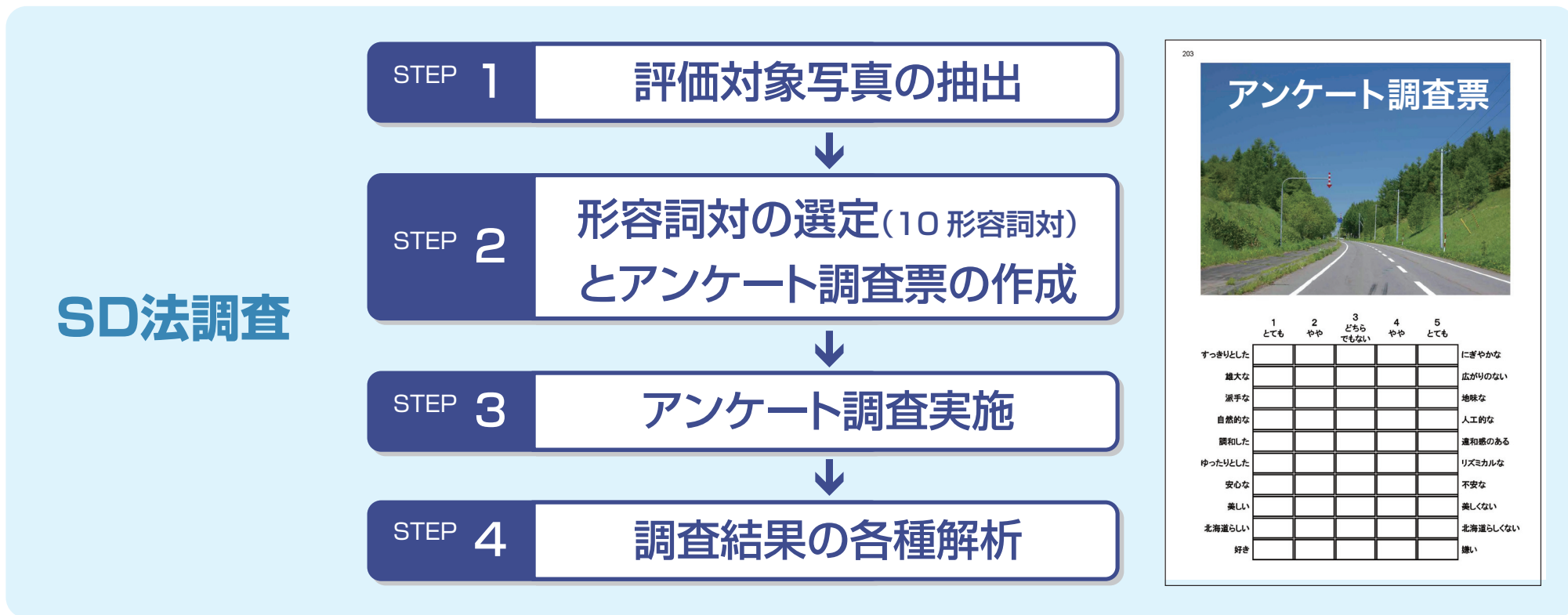


背景と目的



SD法による印象調査での道路景観評価

写真の印象を示す形容詞等を提示し、提示する写真の印象がその形容詞等にとどの程度あてはまるかを 5 段階から選択する SD 法により行った。



印象評価の調査結果

- 人工構造物のほとんどない道路景観の印象は特に良い。
- 「北海道らしい」景観は「雄大な」などの“スケール感”を表す形容表現と相関が高い。
- また、「北海道らしい」とは、「美しい」や「自然的」などの形容詞との相関も高く、良いイメージとされている。

印象調査平均評価点の一例

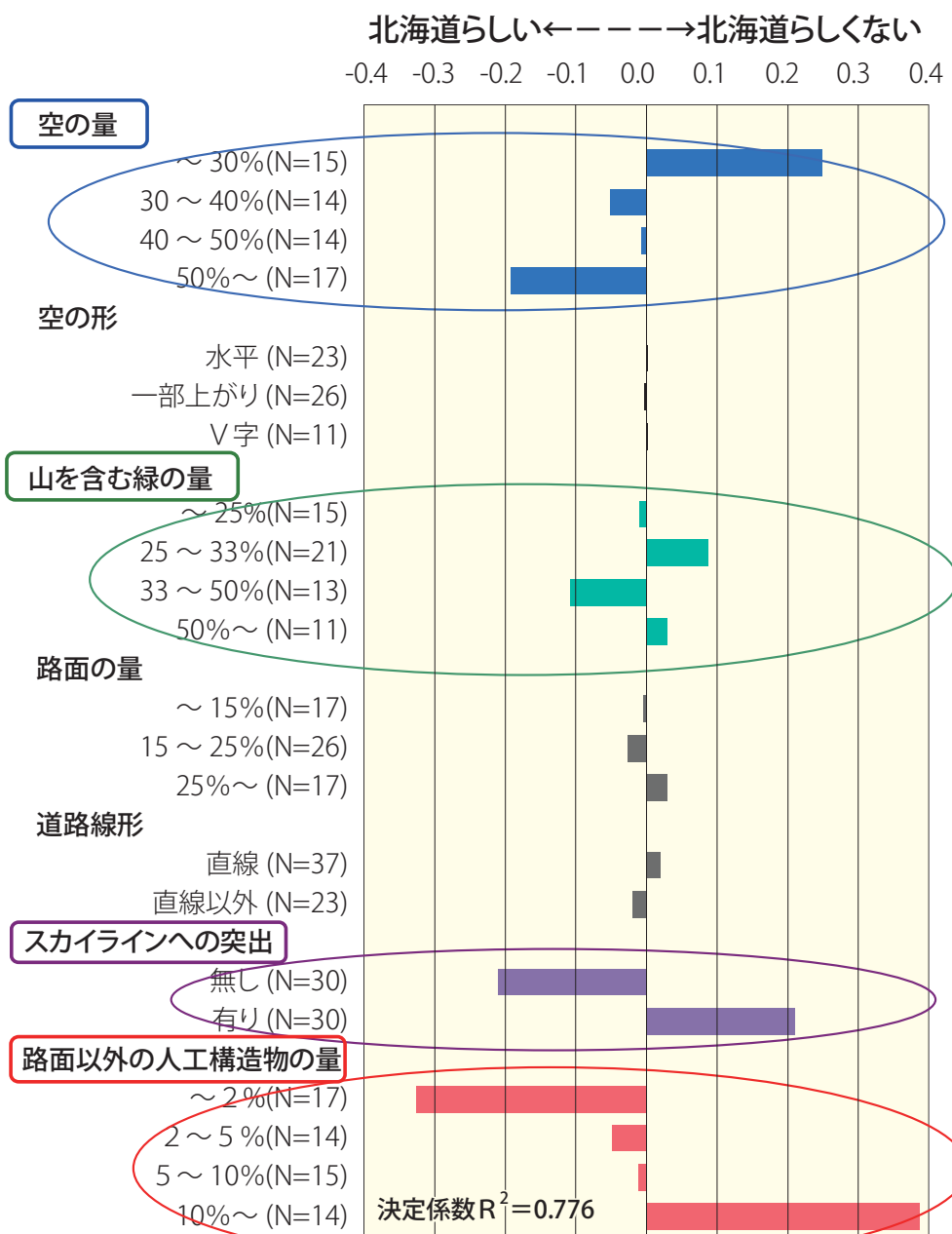
印象評価 (5 段階評価)	1 2 3 4 5	↑ ↓	シンプル 変化のある	すっきりとした にぎやかな	雄大な 繊細な	軽快な 重厚な	自然的な 人工的な	素朴な 洗練された	周辺となじんだ 周辺から際立った	ゆったりとした リズムカルな	美しい 美しくない	北海道らしい 北海道らしくない
写真番号	117	1.78	1.70	1.32	2.11	1.49	1.81	1.86	1.70	1.51	1.30	
	126	2.17	1.63	1.37	1.96	1.46	2.28	1.83	1.72	1.33	1.28	
	208	3.66	3.68	3.07	3.24	3.71	2.93	3.51	3.12	3.61	3.12	
	209	3.15	3.34	2.95	2.98	3.56	2.95	3.54	3.15	3.56	3.37	
「北海道らしい」との相関係数		0.814	0.875	0.922	0.85	0.911	0.833	0.833	0.903	0.888	—	



考察：北海道らしい景観に影響を与えている要因

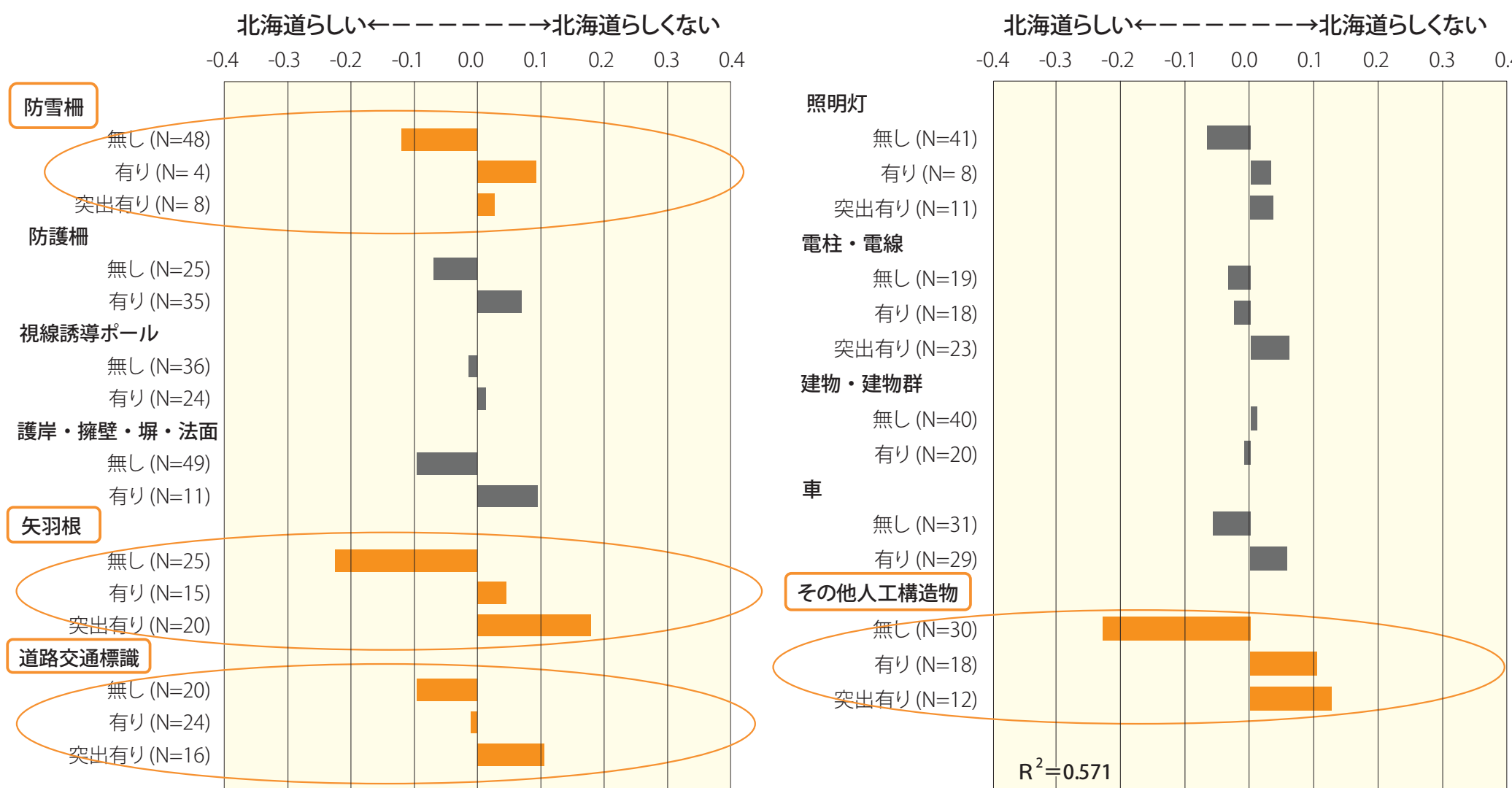
● 影響を与えている要因(物理的特性)

- 空の量**
空の面積が広いほど、「北海道らしい」と認識された。
- 山を含む緑の量**
適度な緑の量が、「北海道らしい」と認識された。
- 人工構造物のスカイラインへの突出**
突出有りの場合、「北海道らしくない」と認識された。
突出無しの場合、「北海道らしい」と認識された。
- 路面以外の人工構造物の量**
人工構造物の量が少ないほど、「北海道らしい」と認識された。
今回の調査で最も景観の評価に影響を与える要素であった。



● 影響を与えている要因(人工構造物)

印象調査で用いた写真より、出現頻度の高い 10 種類の人工構造物の影響を分析した。



まとめ

- 道路利用者がイメージする北海道らしい景観とは
 - ・「雄大な」「自然的な」「ゆったりとした」などスケール感を表す形容表現と極めて相関が高く好意的な景観といえる。
 - ・「美しい」との相関も高く、「北海道らしい」景観は「美しい」景観とイメージされている。
- 北海道における道路景観に影響を与えている要因
 - ・最も影響が大きいのは【路面以外の人工構造物の量】、次いで【スカイラインへの人工構造物の突出の有無】、【空の占有面積】と【山を含む緑の量】であった。
 - ・したがって、道路整備や管理においては、これらの影響に留意する必要がある。
- 北海道における道路景観に影響を与えている人工構造物
 - ・【矢羽根】【防雪柵】【道路交通標識】などの影響が大きい。
 - ・また、人工構造物のスカイラインへの突出が有る場合、より評価をさげる。
 - ・【矢羽根】は北海道の道路景観として特徴的ではあるが、「北海道らしい」魅力ある景観には大きくマイナス となっている。

